

日 時： 平成2年8月28日 13:30~17:30

場 所： 原研東海研研究2棟222号室

出席者： 中川、中島、杉（原研）、渡部（川重）、瑞慶覧（日立）、
松延（住原工）、飯島、川合（東芝）

配布資料：前回議事メモ（7/9）

FPND-90-06 F P積分テストについての提案（渡部）

FPND-90-07 JENDL-3 FP核データライブラリーの作成（2）核モデルパラメータ（渡部、佐々木）

FPND-90-07 JENDL-3 FP核データライブラリーの作成（3）共鳴パラメータと中性子捕獲断面積（川合、瑞慶覧、中島）

FPND-90-09 熱中性子断面積と共鳴積分の比較図（松延）

議 事

1. 前回議事メモの確認

2. F P積分テスト

配布資料FPND-90-02 に基づいて渡部氏がF P積分テストの計画概要を説明した。STEKでの試料反応度、CFRMF, EBR-IIの標準スペクトル場での中性子捕獲率のデータ解析によるテストをJENDL-2と同様に行う。その他、FRO, RAPSODIEでの照射データ、30 keVのMaxwell スペクトルやCf-252の核分裂中性子スペクトルでの平均値での比較も考えられる。積分テストの実作業は、平成3年度の上半期を想定する。

上記の計画の大要が承認され、関連事項として下記のこと合意された。

- ・高野氏が作成したJENDL-3 FPの群定数の現状を調べる（中川氏）。

群定数作成後、核データライブラリーの修正されたものがあり、該当核種の抽出。

共鳴の自己遮蔽因子のデータの有無、群数等。

- ・積分テストの成果は、Julichの核データの国際会議で発表することとして、まず積分データしか無く、そのデータに基づいて評価したEu-152, 154からテストを始めるが、他の核種の優先順位は、渡部、中川、川合の3氏で案を練る。

3. 原子力学会秋の大会発表OHPの説明と検討

FPND-90-07~09により、渡部、川合、松延の各口頭発表者が発表内容を説明し、それに対するコメントをつけた。他は、学会欧文誌への論文執筆の必要もあるので、OHP原稿ができあがり次第川合まで送付することとした。

4. コメントファイルの作成進捗状況の報告（中川氏）

60核種分が終了した。

5. Julich国際会議への発表についての討議

（合意事項）

内容は、評価と積分テストを織り込み、ポスター発表とする。

発表用サマリーは、中川氏が作成する。

6. その他

次回会合

日時：12月7日（金）13:30 ~ 17:30

場所：原研本部

議題：積分テスト

報告書の作成

その他

以上